

図書館ニュース


令和4年度 第11号 3月1日 浪速高中 総務部・図書館発行

～中学3年生のみなさん 卒業おめでとうございます～

高校生になったら図書館が近くなります！これからも、ぜひ図書館をご利用ください。

★オススメ本1


●**勿忘草の咲く町で～安曇野診療記～** 夏川草介/著 KADOKAWA



梅の花が咲きほこり、少しずつ春の訪れを感じるこの頃ですが、そんな「今」にオススメなのがこの短編集です。実家が花屋の研修医・桂先生と看護師3年目の美琴が主人公で、ふたりの恋バナ以外にも新人研修医ならではの現代医療への戸惑いや、命についての考え方など考えさせられるセリフが多々あります。なかでも「花の美しさに気づかない者に、人の痛みはわからないそうですよ」という言葉には納得です。ちなみにこの本のタイトルにもなっている「わすれなぐさ」の花言葉は「私を忘れないで」で、思い出や記憶といった意味合いを持つ花だそうです。卒業していく皆さんも、どうか浪速中学校での思い出をいつまでも忘れないでください。

★オススメ本2

●**愛するよりも愛されたい** 令和言葉・奈良弁で訳した万葉集① 佐々木良/著 万葉社



万葉集のなかでも、恋の歌ばかりを集めて現代語訳にした本です。少し飛躍しすぎじゃない？と思うような訳もありますが、身分違いのかなわぬ恋や片思いの気持ちなど現代語訳で読むと、今も昔も人を好きになる気持ちは変わらないなあ、と古代の人にきっと親近感を感じることでしょう。「わすれ草 我が下紐に 付けたれど 醜の醜草 言にしありけり」は、万葉集の編者といわれる大伴家持がのちに妻になる方に歌ったもので、「忘れ草を使っても君のことが忘れられないよ」という意味だそうです。著者の「あとがき」にもありましたが、現代語訳にされながらも、いつの時代にも共感を呼ぶ万葉集こそが、忘れ草を使っても忘れられない、未来永劫読み継がれていく歌集なのかもしれませんね。

★お知らせ (3月の開館日は、すべて16時閉館となります)

3/1 (水) ~18 (土) 開館 12:40 ・ 3/20 (月) ~25 (土) 開館 12:00

●休館日

3/4 (土) ・ 3/11 (土) ・ 3/17 (金) ・ 3/26 (日) ~4/6 (木)

●春の特別貸出 (1人5冊まで: 赤本除く)

貸出期間 3/1 (水) ~25 (土) 返却期間 4/7 (金) ~10 (月)

★あたらしく入った本

●0類 総記

勉強が面白くなる瞬間 読んだらすぐ勉強したくなる究極の勉強法	パク・ソンヒョク/著	ダイヤモンド社
超デジタル世界: DX,メタバースのゆくえ	西垣通/著	岩波新書

●2類 歴史・地理

ヒットタイトに魅せられて: 考古学者に漫画家が質問	大村幸弘/著	山川出版社
一度読んだら絶対に忘れない地理の教科書	山崎圭一/著	SBクリエイティブ

●3類 社会科学

「日本」ってどんな国?-国際比較データで社会が見えてくる	本田由紀/著	ちくまプリマー新書
ウクライナ戦争	小泉悠/著	ちくま新書
一生使える 見やすい資料のデザイン入門	森重湧太/著	インプレス
15歳からの社会保障 人生のピンチに備えて知っておこう!	横山北斗/著	日本評論社
あなたとSDGsをつなぐ「世界を正しく見る」習慣	原貫太/著	KADOKAWA
日本の服装の歴史 全3巻	増田美子/著	ゆまに書房
日本の住まいの歴史 全4巻	小泉和子/著	ゆまに書房

●4類 自然科学

一度読んだら絶対に忘れない化学の教科書	左巻健男/著	SBクリエイティブ
細胞の中の分子生物学 最新・生命科学入門	森和俊/著	ブルーバックス
新種発見!見つけて、調べて、名付ける方法	馬場友希/著	山と溪谷社

●7類 芸術

世界一わかりやすいエレキギターの教科書	かずき/著	KADOKAWA
作曲はじめます!マンガで身に付く曲づくりの基本	Monaca:factory/著	ヤマハ
文にあたる	牟田都子/著	亜紀書房
カメラはじめます!	こいしゆうか/著	サンクチュアリ出版
写真のことが全部わかる本	中原一雄/著	インプレス
あの人が自分らしい写真を撮れる理由	澤村洋兵/著	インプレス

●8類 語学

世界が広がる推し活 韓国語	柳志英ほか/著	Gakken
世界が広がる推し活 英語	劇団雌猫/著	Gakken
英検 できる順パス単5訂版 準1、2、準2、3級		旺文社

●9類 文学

方舟	夕木春央/著	講談社
君のクイズ	小川哲/著	朝日新聞出版
光のどこにいてね	一穂ミチ/著	文藝春秋
変な家	雨穴/著	飛鳥新社

